

○ みらいちゃんの棚田教室 in 相川小学校 令和8年6月15日

- 達者の棚田（協力：達者地域づくりの会）において、佐渡市環境アドバイザー 服部氏の指導のもと、田んぼ周辺の生き物調査を実施し、地域の生態について学んだ。
- ふりかえり学習では、昔と今の地図を比較し、棚田が少なくなっているなど、環境の変化について学んだ。
- 次回は9月28日に「稲刈り」を実施予定。



服部謙次氏の説明



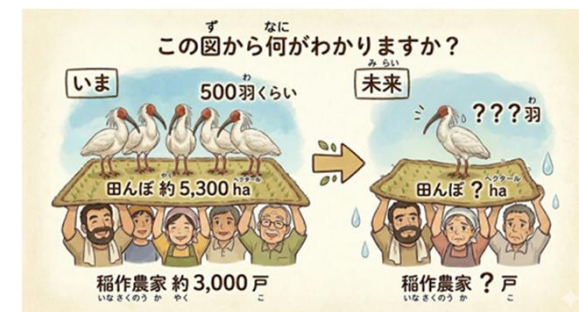
生き物調査の様子



集合写真



生き物の観察



ふりかえり学習

棚田は生き物たちの宝庫

- ・今日見つかっただけでも35種類の生き物がいた
- ・田んぼにはたくさんの虫が暮らしている
- ・全国の田んぼには6,800種類もの生き物がいることを知った

棚田がお米を作る場所であると同時に、多くの生き物の命を支える大切な環境であることを実感しました



棚田には発見がいっぱい！

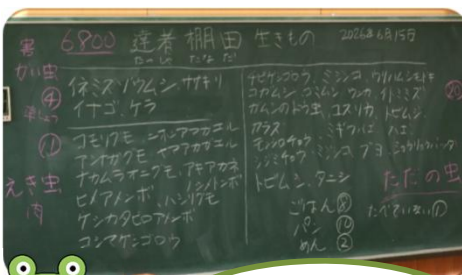
- ・ミジンコは思ったよりもずっと小さかった
- ・ガムシの幼虫は成虫より大きかった
- ・アメンボは逃げるのがとても速かった
- ・カエルは触るとやわらかかった
- ・田んぼにも土を耕すイトミミズがいることを知った

知っていると思っていた生き物にも、新しい発見がたくさんありました

虫たちにも大切な役割がある

- ・害虫、益虫、ただの虫に分類されることを知った
- ・虫がいなくてお米が育ちにくくなることを知った
- ・生き物たちがお米づくりを支えていることを知った
- ・田んぼは人だけでなく、生き物にとっても大切な場所であることを知った

子どもたちは、普段は気にしていなかった虫たちも、お米作りや自然環境を支える大切な存在であることに気づきました



見つけた生き物を黒板に
いっぱい書いたよ！

棚田から広がる、子供たちの新しい視点



みらいちゃんの棚田教室

in 相川小学校

目標は、みんなで30種類！
生き物を探してみよう！



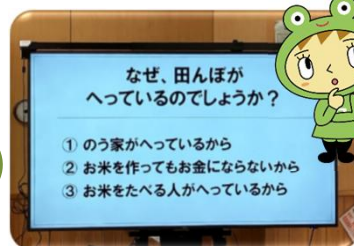
佐渡市環境アドバイザー
服部謙次氏



みんなで記念撮影

▶観察タイム！めずらしい
生き物見つけたかな？

◀3択クイズを出題
答えは「全部」！



棚田には
生き物がいっぱい！

相川小学校の4年生が、
達者の棚田で生き物調査
に挑戦しました。児童た
ちは佐渡市環境アドバイ
ザーの服部謙次氏から解
説を受けながら、田んぼ
に暮らすさまざまな生き
物を観察しました。棚田
が米を作る場所であると
同時に、多くの生き物の
命を支えていることを学
びました。

受入地域の声
(達者地域づくりの会)

最初は虫が苦手だった
子どもたちも、生き物の
ことを知ると怖がらなく
なり、むしろ興味を持つ
姿を見ることができまし
た。田んぼの大切さや、
生き物とともに生きるこ
とを学ぶ貴重な体験に
なったと思います。

教育現場の声

(相川小学校)

子どもたちは普段な
かなか見ることのできな
い田んぼの生き物に触れ、
多くの学びを得ることが
できました。地域の皆さ
んの協力のおかげで、貴
重な体験学習を実施す
ることができました。

講師の声

(服部謙次氏)

子どもたちが、棚田と
いう地域の宝物の価値に
少しでも気づくお手伝い
が出来たならうれしいで
す。こうした学習は一度
だけで終わらせるので
なく、長く継続してい
くことが大切だと思いま
す。